

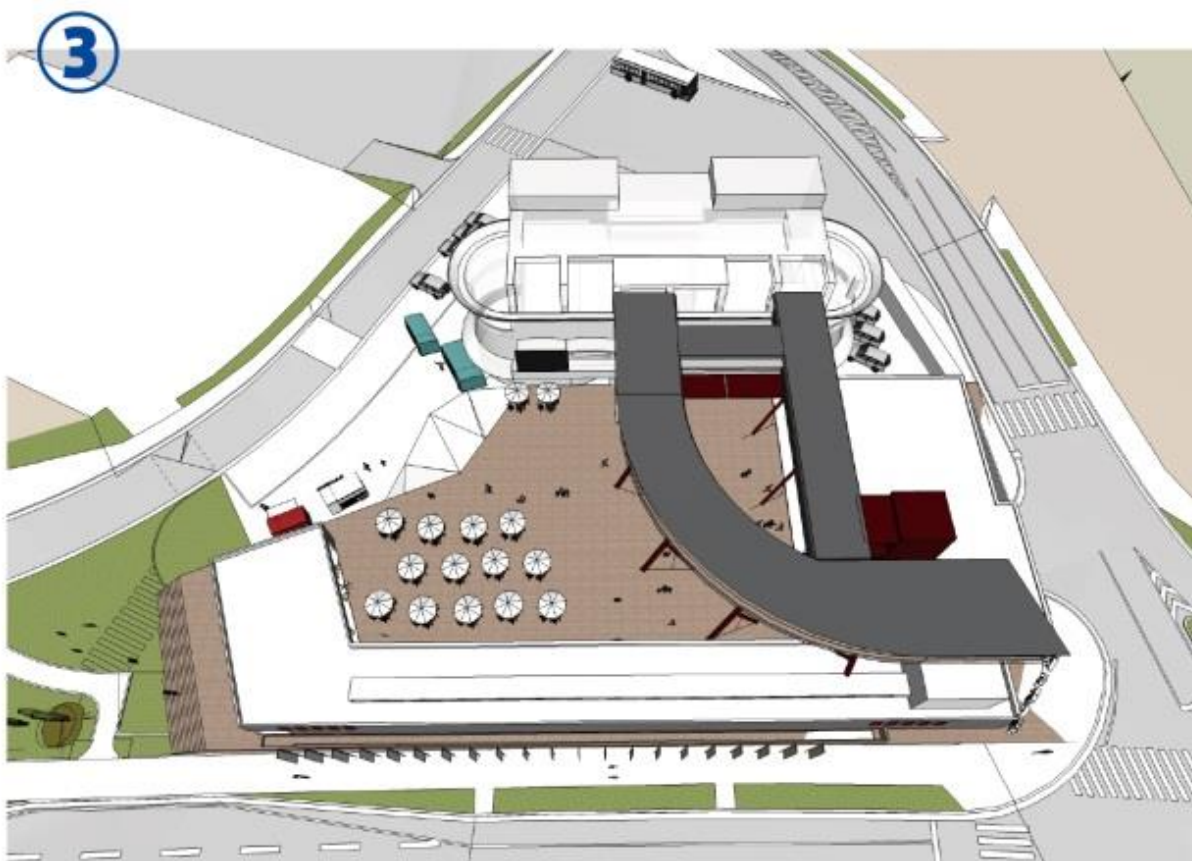
(6) パース



■ 鳥瞰図 道路南側より見る



■ 増築棟-3・展望台 道路南側より見る



■ 鳥瞰図 道路東側より見る



■ 増築棟-1・展望台 道路北側より見る



5 ■ 駐車場出入口より見る (遠景)



6 ■ 駐車場出入口より見る (中景)



7 ■ 駐車場出入口より見る (近景)



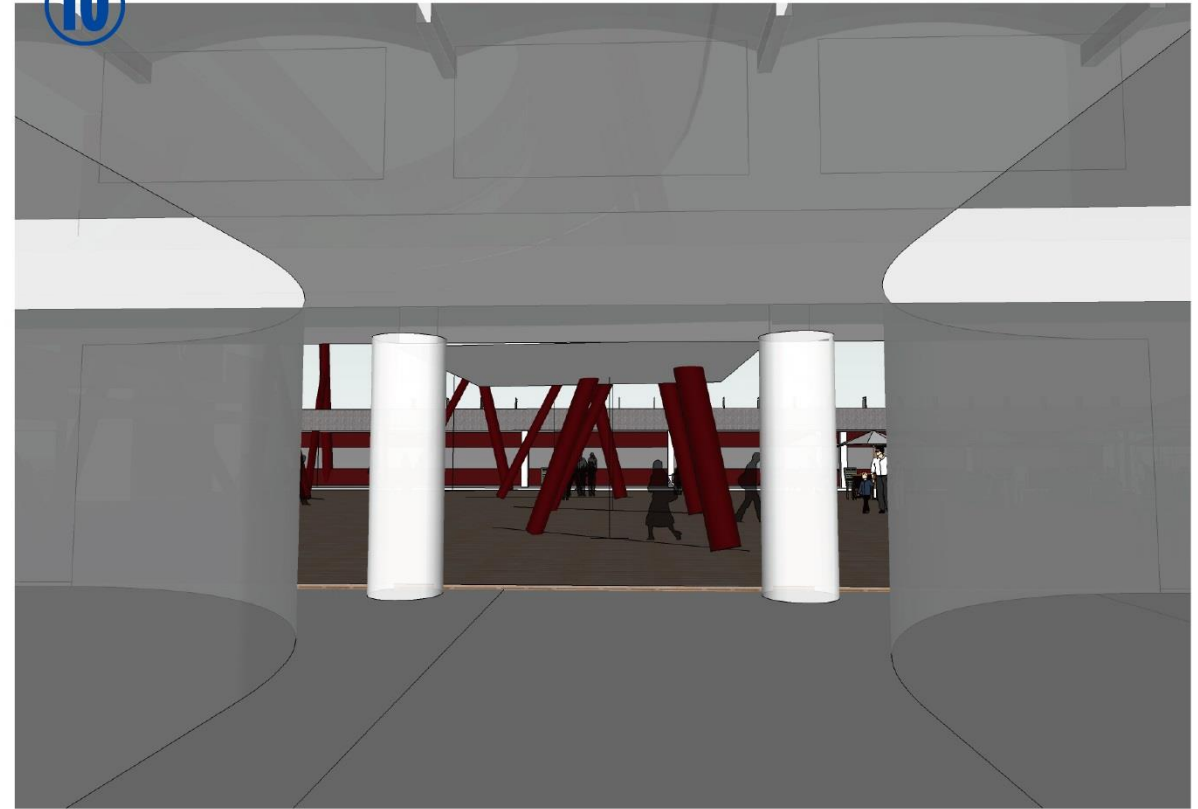
8 ■ 増築棟-2 デッキテラスより見る

9



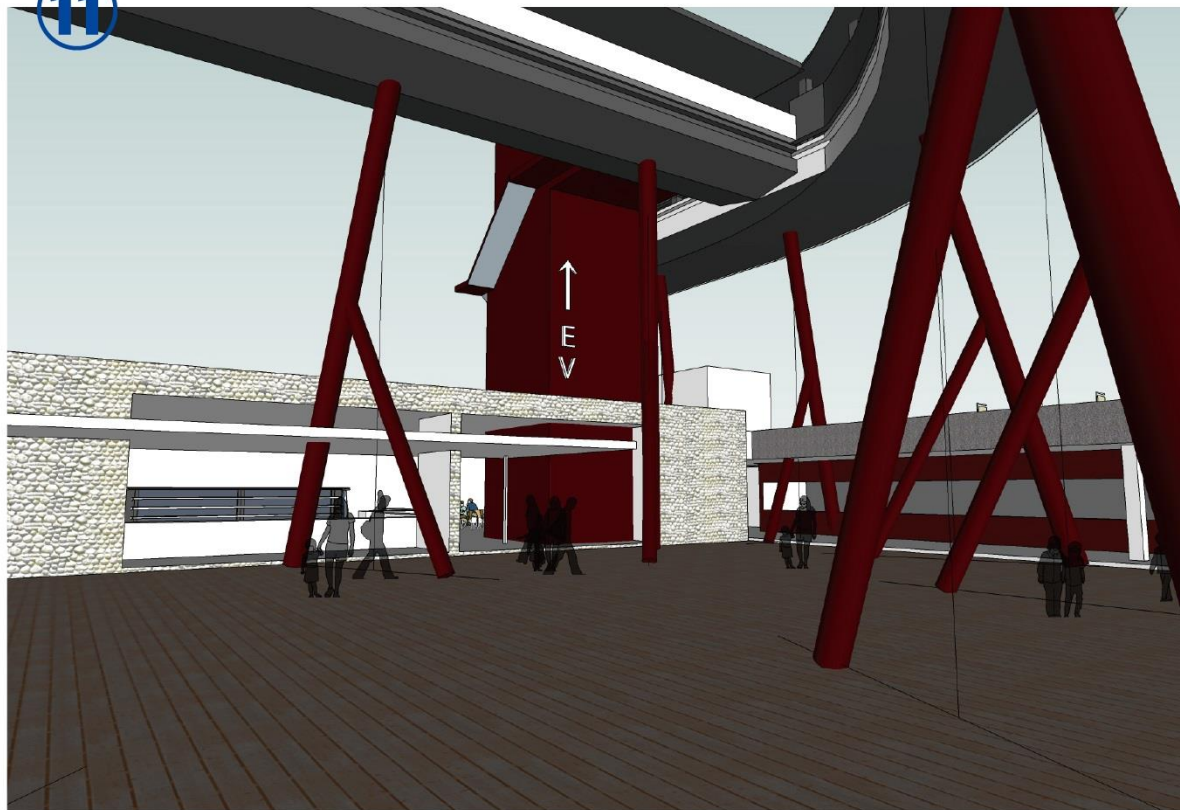
■ 増築棟-3 デッキテラスより見る

10



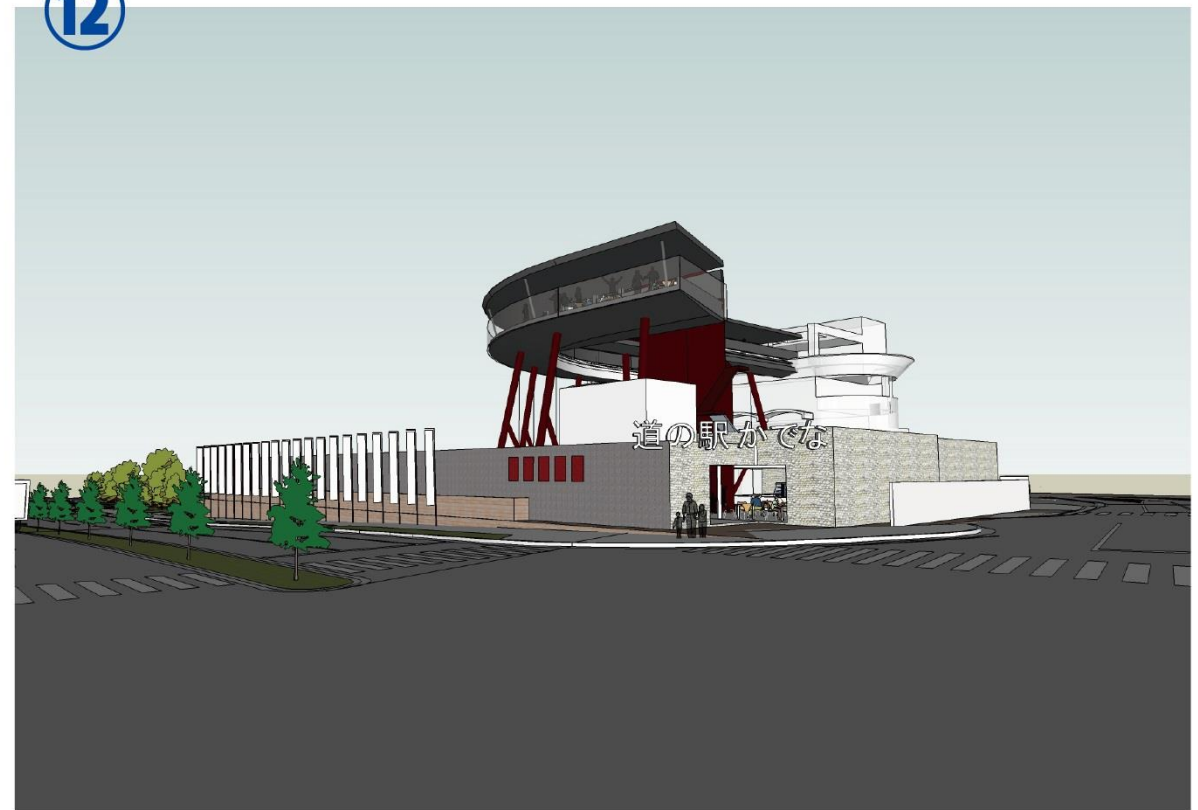
■ 既存ピロティより見る

11



■ 増築棟-1・EV デッキテラスより見る

12



■ 増築棟-1・展望台 道路東側より見る



■ 増築棟 -1 内部 WC 手前の休憩スペースより見る



■ 増築棟 -2 展望台 道路東側より見る



■ 展望台内部 基地方面を眺める



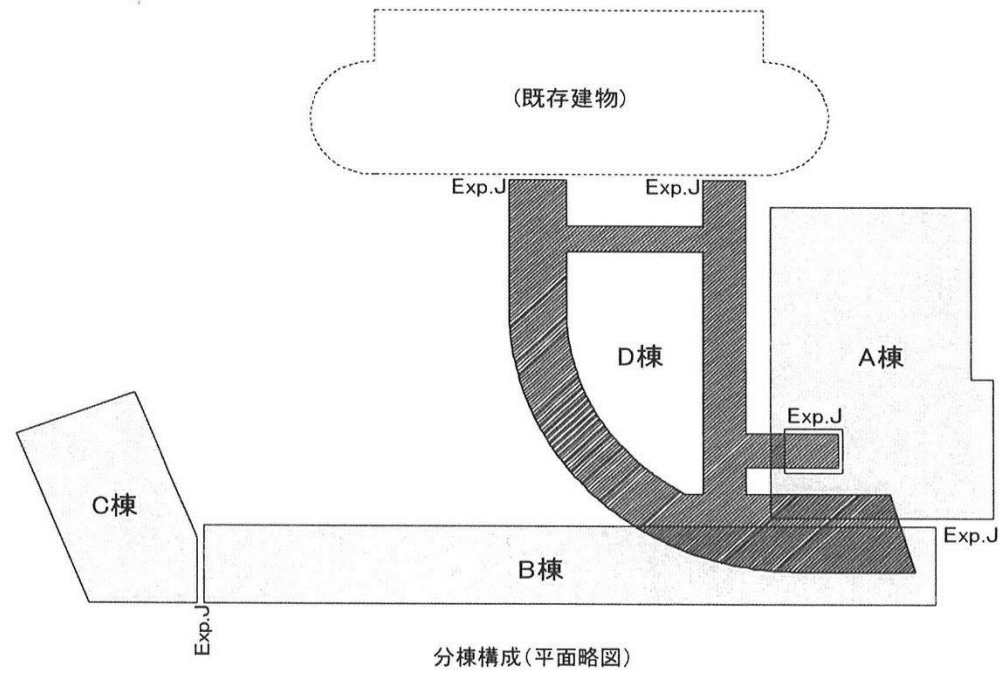
■ 展望台内部 ビューポイントを見る

6. 構造計画

道の駅かでな 基本設計時構造検討概要資料

■分棟扱いについて

下図の通りエキスパンションジョイントを設け、A,B,C,D棟からなる分棟構成にて各棟における設計ルートを採用する方針にて基本設計を行った。



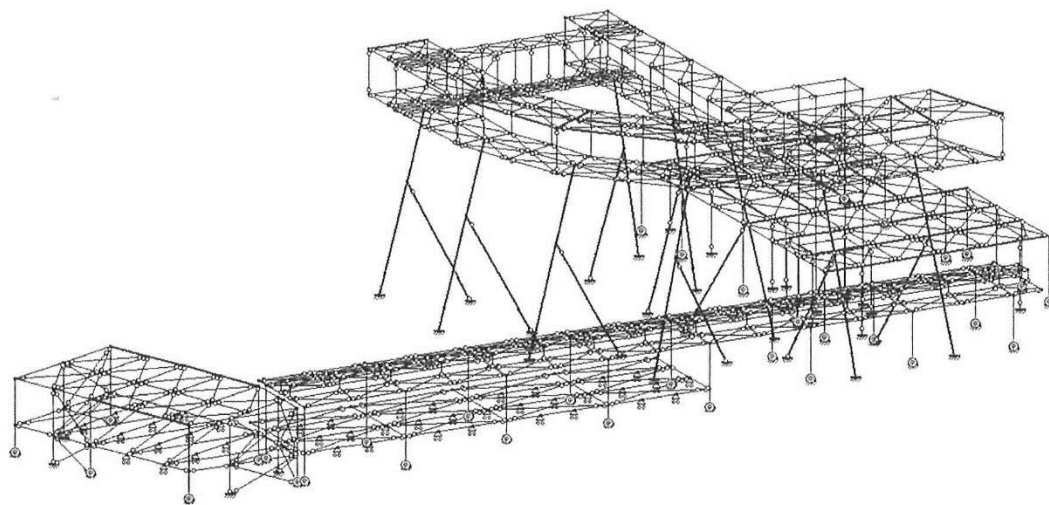
■建物の積載荷重について

A,B,C棟においては「商店の売り場」、D棟については「集会室(その他)」とした。

	(kN/m ²)	床・小梁	大梁・柱	地震
A,B,C棟→	商店の売り場	2.90	2.40	1.30
D棟→	集会室(その他)	3.50	3.20	2.10
	屋根(非歩行)	1.00	0.60	0.40

■構造検討モデル概略

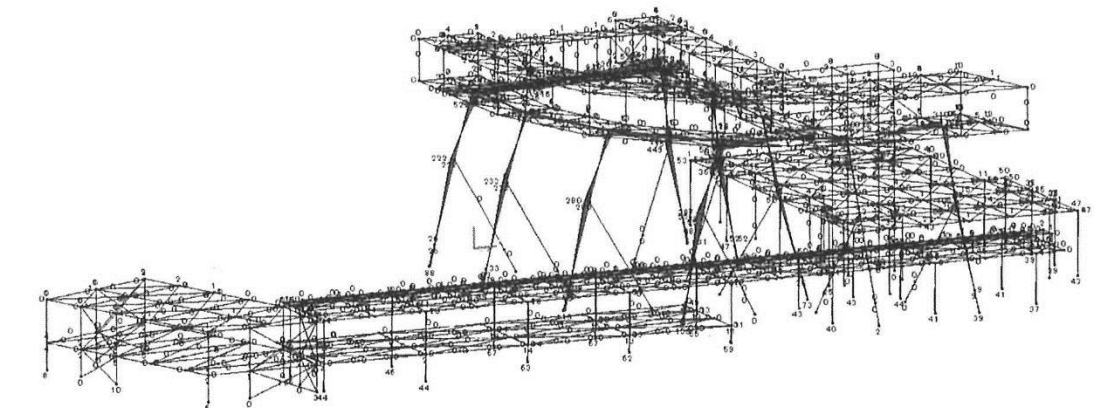
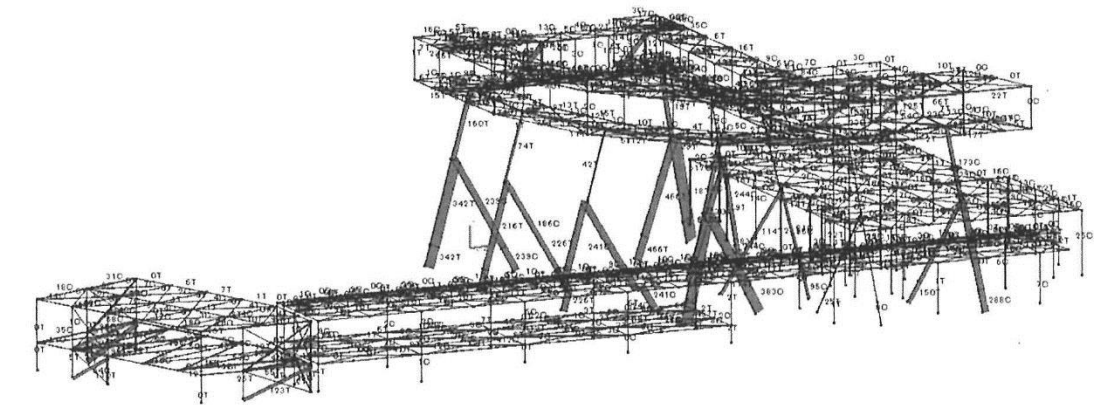
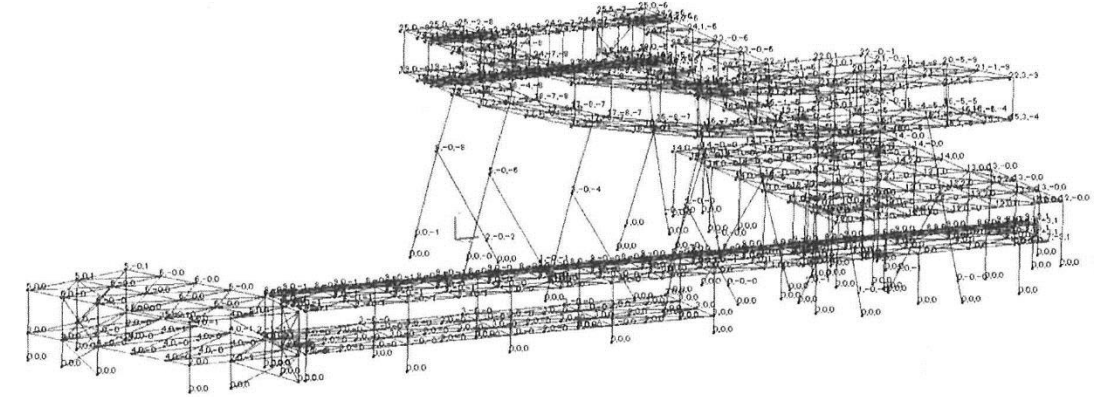
基本設計における解析モデルの概略図を示す。立体線形フレームモデルにて検討した。



全体フレーム図(立体線形フレーム解析モデル)

短期荷重時の変位図・応力図の概略を示す。

地震力は仕上げ等に応じた固定荷重及び前頁における積載荷重にて適切に荷重算定を行い入力した。



基本設計においては建物の構成及び部材断面の大まかな算定を行い、基本計画の検討とした。

第3章. 資料編

1. 庁内検討委員会での協議事項と決定事項

会議名	協議項目	決定事項
第1回(庁内のみ) (6月22日)	<ul style="list-style-type: none"> 庁内検討委員会趣旨、目的について 機能拡充事業概要について 道の駅かでの機能拡充基本計画策定に係る基礎資料について 今後のスケジュールについて 	-
第2回 (9月25日)	<ul style="list-style-type: none"> 「道の駅かでの機能拡充基本計画」の説明 業務のスケジュールについて 参考施設調査(県内)について アンケート調査(県内道の駅対象)について 先進地視察(県外)について プラン(6案)の選定基準について 	<ul style="list-style-type: none"> ●プランの選定方法 <ul style="list-style-type: none"> 必ずしも昨年度の基本計画の6案の中から選択しなくともよい。施設設計上の課題を一つ一つ決定していけば、自ずとプランが固まっていく。特に、商業(テナント)の条件が重要である。 施設の目的は、「展望機能」、「物販機能」、「飲食機能」を設け、既存施設との回遊性を持たせることである。 ●業務スケジュール <ul style="list-style-type: none"> 基本設計を年明け以降進めていくために、12月末までにプラン(施設面積、配置等)を決定する。 ●アンケート、県内視察の活用方法 <ul style="list-style-type: none"> アンケートや県内視察は、主に、施設面積や施設配置等を決定する材料を収集するために実施する。
第3回 (11月19日)	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅かでのプランの検討過程のとりまとめについて 道の駅かでのプランの方向性について 今後のスケジュール、進め方について 	<ul style="list-style-type: none"> ●道の駅かでのプランの方向性 <ul style="list-style-type: none"> 施設を整備していく上では、現在の来館者約50万人の客単価をあげる必要がある。 その上で、嘉手納町観光振興計画で掲げた平成33年度約100万人を目指す。 現在の施設のプランの方向性を具体的に示す。 本年度のプランで増築施設が整備されたあとは、建築基準法や敷地条件の面から、基本的に増床などは実施しない。 ●施設の面積設定の根拠 <ul style="list-style-type: none"> 飲食施設、農林水産物直売所、特産販売所の施設面積の設定根拠は、それぞれで設定する。
第4回 (12月21日)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の各目標値について 基本設計内容について(決定途中内容の共有) 施設計画内容について(決定途中内容の共有) 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設の各目標値 <ul style="list-style-type: none"> 客単価:800円【現況500円】 客数:約70万人(増築棟の開業時である平成30年時点)、約100万人(平成33年時点)【現況約50万人】

会議名	協議項目	決定事項
		<ul style="list-style-type: none"> 売上高:約5億6,000万円【現況約2億6,500万円】 売上効率(延床面積あたり):約25万円【現況と同じ】 売上効率(店舗面積あたり):約63万円(平成30年時点)、約77万円(平成33年時点) 施設全体の延床面積:約2,200㎡【現況約1,460㎡】 増築棟の延床面積:約740㎡ 飲食施設の延床面積:約400㎡ 農林水産物直売所、特産販売所の延床面積:約340㎡ ●基本設計、施設計画 <ul style="list-style-type: none"> 増築棟-3でイベントを実施している様子が分かるイメージを追加する。 「防災備蓄倉庫」は既存のもの程度の大きさのものを整備する。
第5回 (2月9日)	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計内容について(決定内容の共有) 施設計画内容について(決定内容の共有) 先進地視察(県外)の調査について 	<ul style="list-style-type: none"> ●道の駅かでのプランの方向性 <ul style="list-style-type: none"> 2月9日現在で提示されたプラン基本設計を進める(ただし、ATMや施設ゲート等の設備に関しては今後検討する) ●先進地視察(県外)の調査 <ul style="list-style-type: none"> 先進地視察は、宮崎県、熊本県に立地する5施設を対象に、施設の管理運営状況を調査し、計画に反映する。

2. 意見交換での協議事項

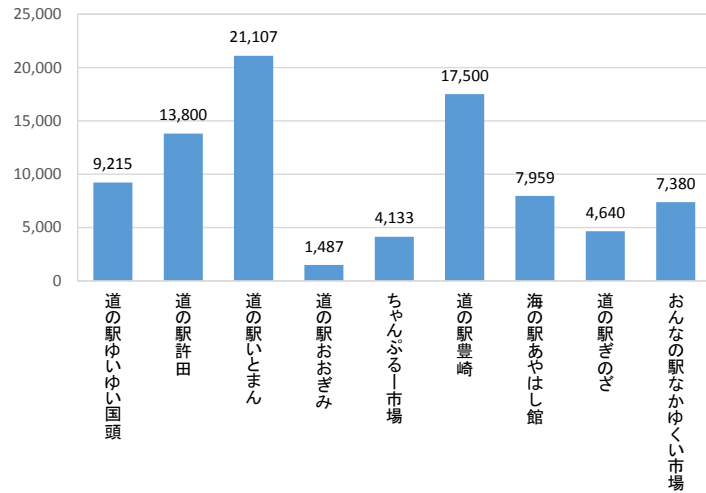
会議名	協議項目	内容
第1回 (11月4日)	<ul style="list-style-type: none"> 嘉手納町商工会との意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の仕様(施設面積、店舗配置等)、テナントについて意見交換 意見交換会后、町役場との打合せを想定(出された意見等の共有のため)
第2回 (11月17日)		<ul style="list-style-type: none"> 施設の仕様(施設面積、店舗配置等)、テナントについて意見交換 意見交換会后、町役場との打合せを想定(出された意見等の共有のため)
第3回 (12月11日)	<ul style="list-style-type: none"> 嘉手納町商工会との意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の仕様(施設面積、店舗配置等)について意見交換

3. アンケート結果

1. 「道の駅」等の施設の状況について

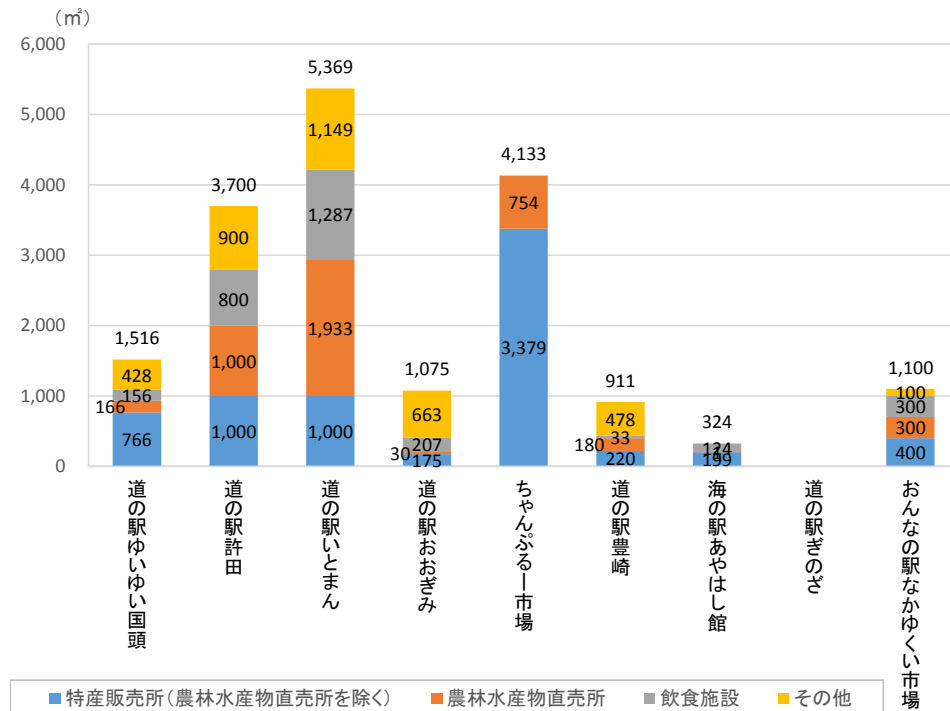
【問1】 「道の駅」等の敷地面積（附属施設含む）をご記入ください。

敷地面積が最も大きいのは「道の駅いとまん」の21,107㎡、最も小さいのは「道の駅おおぎみ」の1,487㎡となっています。



【問2】 それぞれの施設面積（延床面積）を下記にご記入ください。なお、それぞれの施設が複数ある場合には合算ください。

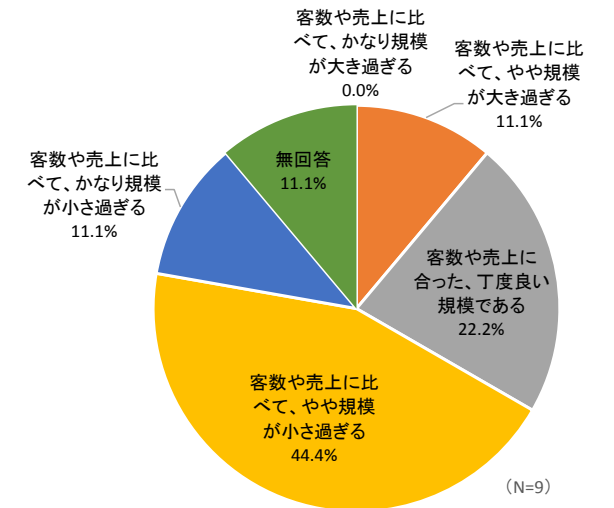
施設面積が最も大きいのは「道の駅いとまん」の5,369㎡、最も小さいのは「海の駅あやはし館」の324㎡となっています。



【問3】 上記の各施設の規模（面積）について、客数や売上等とのバランスから考えて、適正な規模ですか。それとも、過不足がある状況ですか。 ※「道の駅ぎのざ」はデータなし

【特産販売所】

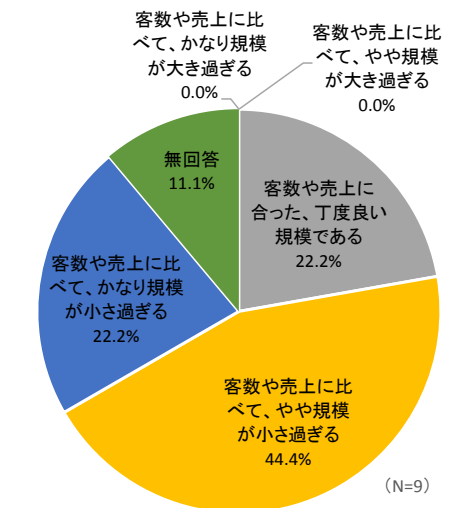
「客数や売上に比べて、やや規模が小さ過ぎる」と回答した施設が最も多く44.4%となっています。



名称	客数や売上に比べてかなり規模が大き過ぎる	客数や売上に比べてやや規模が大き過ぎる	客数や売上に合った丁度良い規模である	客数や売上に比べてやや規模が小さ過ぎる	客数や売上に比べてかなり規模が小さ過ぎる	無回答
道の駅ゆいゆい国頭		○				
道の駅許田					○	
道の駅いとまん				○		
道の駅おおぎみ			○			
ちゃんぶる一市場				○		
道の駅豊崎				○		
海の駅あやはし館			○			
道の駅ぎのざ						○
おんなの駅なかゆくい市場				○		

【農林水産物販売所】

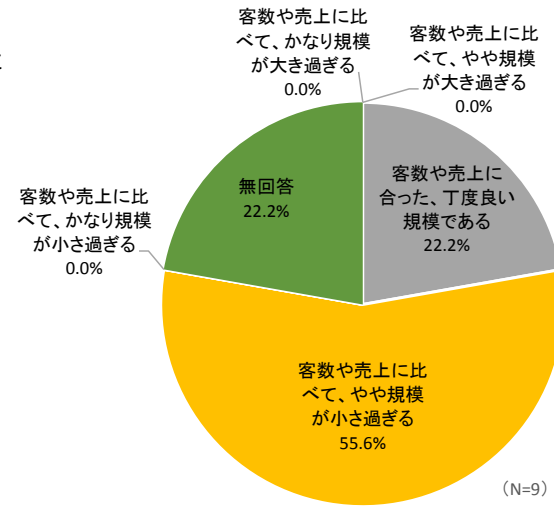
「客数や売上に比べて、やや規模が小さ過ぎる」と回答した施設が最も多く44.4%となっています。



名称	客数や売上に比べてかなり規模が大き過ぎる	客数や売上に比べてやや規模が大き過ぎる	客数や売上に合った丁度良い規模である	客数や売上に比べてやや規模が小さ過ぎる	客数や売上に比べてかなり規模が小さ過ぎる	無回答
道の駅ゆいゆい国頭					○	
道の駅許田					○	
道の駅いとまん				○		
道の駅おおぎみ			○			
ちゃんぶる一市場				○		
道の駅豊崎				○		
海の駅あやはし館			○			
道の駅ぎのざ						○
おんなの駅なかゆくい市場				○		

【飲食施設】

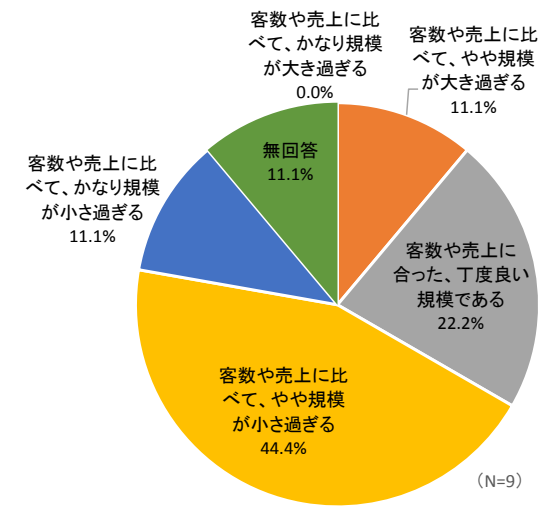
「客数や売上に比べて、やや規模が小さ過ぎる」と回答した施設が最も多く 55.6%となっています。



名称	客数や売上に比べてかなり規模が大き過ぎる	客数や売上に比べてやや規模が大き過ぎる	客数や売上に合った丁度良い規模である	客数や売上に比べてやや規模が小さ過ぎる	客数や売上に比べてかなり規模が小さ過ぎる	無回答
道の駅ゆいゆい国頭				○		
道の駅許田				○		
道の駅いとまん			○			
道の駅おおぎみ			○			
ちゃんぶる一市場						○
道の駅豊崎				○		
海の駅あやはし館				○		
道の駅ぎのざ						○
おんなの駅なかゆくい市場				○		

【施設全体】

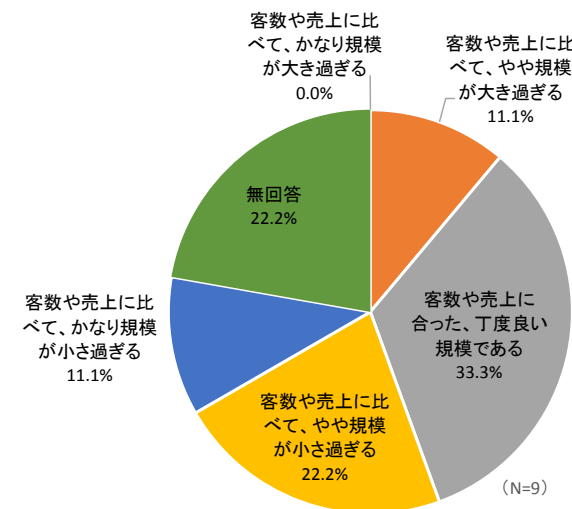
「客数や売上に比べて、やや規模が小さ過ぎる」と回答した施設が最も多く 44.4%となっています。



名称	客数や売上に比べてかなり規模が大き過ぎる	客数や売上に比べてやや規模が大き過ぎる	客数や売上に合った丁度良い規模である	客数や売上に比べてやや規模が小さ過ぎる	客数や売上に比べてかなり規模が小さ過ぎる	無回答
道の駅ゆいゆい国頭		○				
道の駅許田					○	
道の駅いとまん			○			
道の駅おおぎみ				○		
ちゃんぶる一市場				○		
道の駅豊崎				○		
海の駅あやはし館			○			
道の駅ぎのざ						○
おんなの駅なかゆくい市場				○		

【その他】

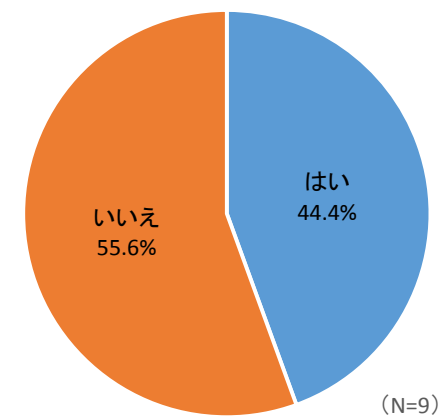
「客数や売上に合った、丁度良い規模である」と回答した施設が最も多く 33.3%となっています。



名称	客数や売上に比べてかなり規模が大き過ぎる	客数や売上に比べてやや規模が大き過ぎる	客数や売上に合った丁度良い規模である	客数や売上に比べてやや規模が小さ過ぎる	客数や売上に比べてかなり規模が小さ過ぎる	無回答
道の駅ゆいゆい国頭		○				
道の駅許田				○		
道の駅いとまん			○			
道の駅おおぎみ			○			
ちゃんぶる一市場						○
道の駅豊崎				○		
海の駅あやはし館			○			
道の駅ぎのざ						○
おんなの駅なかゆくい市場					○	

【問4】 「道の駅」等の運営に関して、指定管理者制度を導入されていますか。

指定管理制度を導入している施設が 44.4%、導入していない施設が 55.6%となっています。



【問5】 「道の駅」等の各施設の設置主体・管理主体・運営主体について、該当するものを下記の回答番号1～11より選び、施設ごとに下記の回答欄に番号をご記入ください。

各施設の設置主体・管理主体・運営主体は下記の通りです。

【特産品販売所】

名称	設置主体	管理主体	運営主体
道の駅ゆいゆい国頭	市区町村	第3セクター	第3セクター
道の駅許田	第3セクター	第3セクター	第3セクター
道の駅いとまん	JA、民間企業、JF	JA、民間企業、JF	JA、民間企業、JF
道の駅おおぎみ	国、市区町村	市区町村	生産者組合、その他
ちゃんぶる一市場	JA	JA	JA
道の駅豊崎	JA	JA	JA
海の駅あやはし館	市区町村	指定管理者	民間企業
道の駅ぎのざ	第3セクター	第3セクター	第3セクター
おんなの駅なかゆくい市場	市区町村	民間企業	民間企業

【農林水産物直売所】

名称	設置主体	管理主体	運営主体
道の駅ゆいゆい国頭	市区町村	第3セクター	第3セクター
道の駅許田	第3セクター	第3セクター	第3セクター
道の駅いとまん	JA、JF	JA、JF	JA、JF
道の駅おおぎみ	国、市区町村	市区町村	生産者組合、その他
ちゃんぶる一市場	JA	JA	JA
道の駅豊崎	JA	JA	JA
海の駅あやはし館	市区町村	指定管理者	民間企業
道の駅ぎのざ	第3セクター	第3セクター	第3セクター
おんなの駅なかゆくい市場	市区町村	民間企業	民間企業

【飲食施設】

名称	設置主体	管理主体	運営主体
道の駅ゆいゆい国頭	市区町村	第3セクター	第3セクター
道の駅許田	第3セクター	第3セクター	第3セクター
道の駅いとまん	民間企業	民間企業	民間企業
道の駅おおぎみ	国、市区町村	市区町村	その他
ちゃんぶる一市場	—	—	—
道の駅豊崎	JA	JA	JA
海の駅あやはし館	市区町村	指定管理者	民間企業
道の駅ぎのざ	—	—	—
おんなの駅なかゆくい市場	市区町村、民間企業	民間企業	民間企業

【その他（休憩所、展望台等）】

名称	設置主体	管理主体	運営主体
道の駅ゆいゆい国頭	市区町村	第3セクター	第3セクター
道の駅許田	国	国	国
道の駅いとまん	国、施設組合	国、都道府県、施設組合	公益法人（社団・財団）、施設組合
道の駅おおぎみ	国、市区町村	市区町村	市区町村
ちゃんぶる一市場	—	—	—
道の駅豊崎	国	市区町村	観光協会
海の駅あやはし館	市区町村	指定管理者	市区町村
道の駅ぎのざ	—	—	—
おんなの駅なかゆくい市場	市区町村	民間企業	民間企業

【問6】 それぞれの施設の開設年度について、下記にご記入ください。

各施設の開設年度は下記の通りです。

名称	特産販売所	農林水産物直売所	飲食施設	その他
道の駅ゆいゆい国頭	H11	H18	H11	H22
道の駅許田	H6	H6	—	H7
道の駅いとまん	H14	H14	H21	H26
道の駅おおぎみ	H6	H6	H11	H11
ちゃんぶる一市場	H19	H19	—	—
道の駅豊崎	H20	H20	H20	H20
海の駅あやはし館	H15	H15	H15	H15
道の駅ぎのざ	H9	H22	—	—
おんなの駅なかゆくい市場	H26	H26	H26	H26

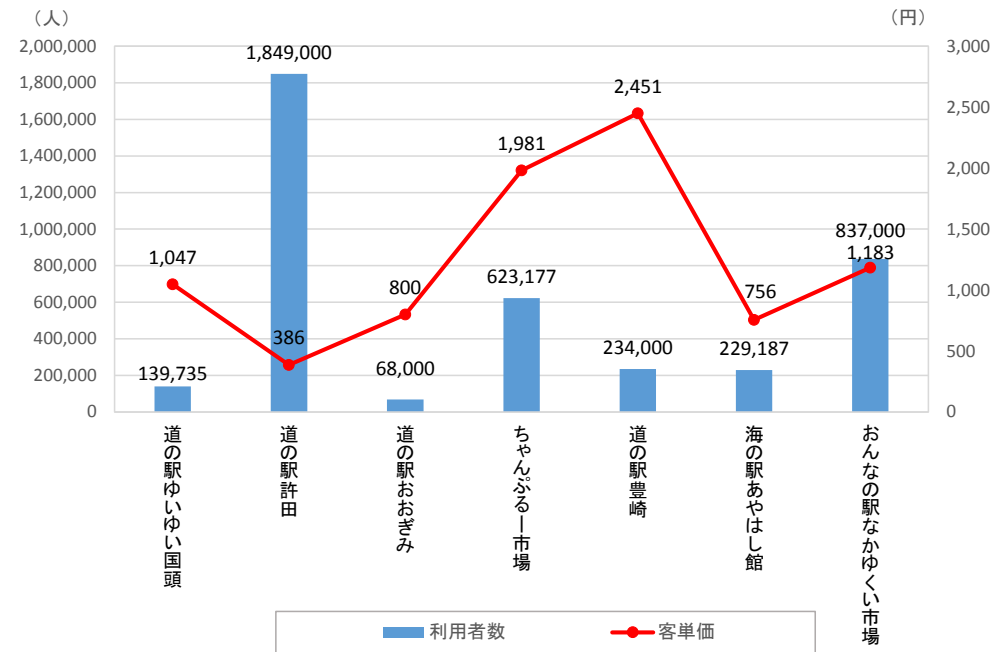
2、「道の駅」等の営業状況について

【問7】 「道の駅」等の平成24～26年度の営業状況の推移をご記入ください。

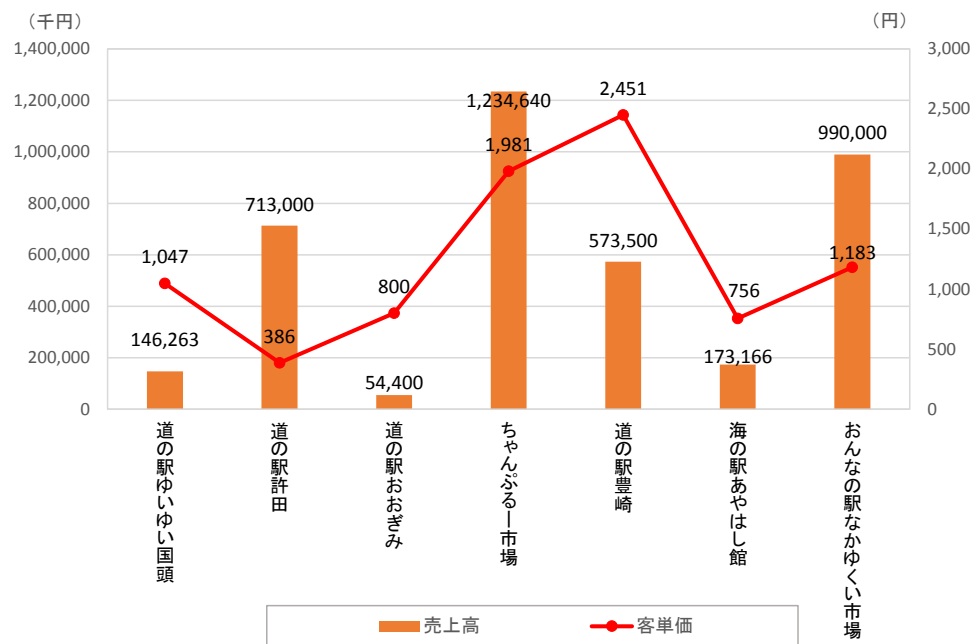
【平成24年度】

利用者が最も多いのは「道の駅許田」の1,849,000人、売上が最も高いのは「ちゃんぷるー市場」の1,234,640千円、客単価が最も高いのは「道の駅豊崎」の2,451円となっています。

(利用者－客単価)



(売上－客単価)

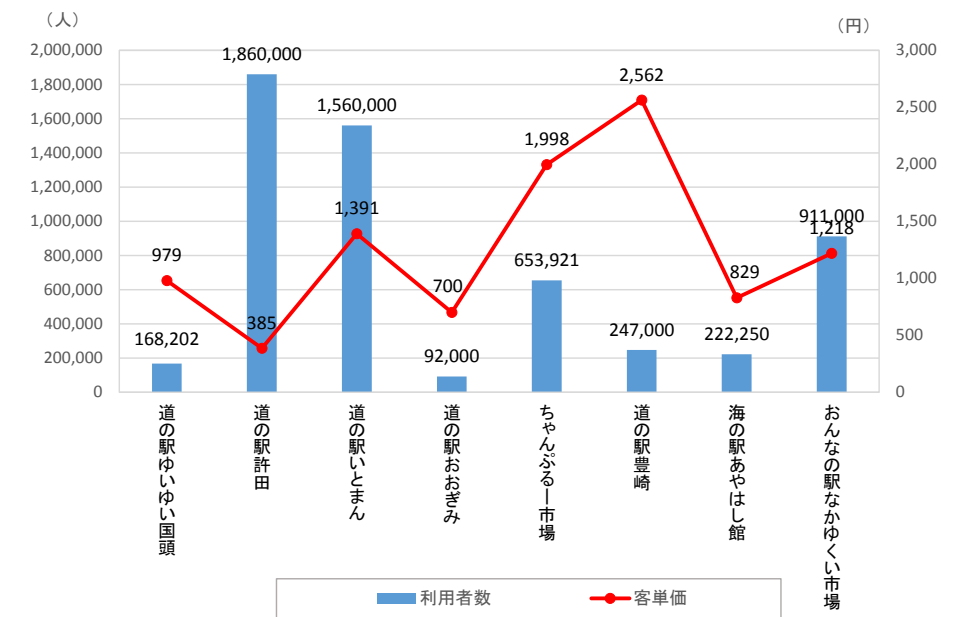


※「道の駅いとまん」、「道の駅ぎのざ」はデータなし
 ※道の駅許田については、客単価をもとに利用者数を算出しているため、正確なカウントデータではない

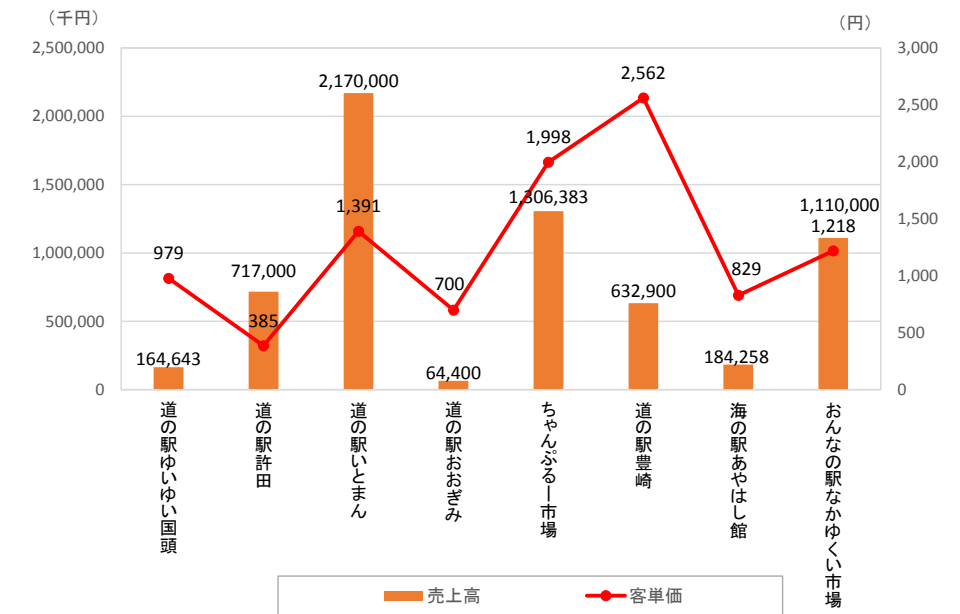
【平成25年度】

利用者が最も多いのは「道の駅許田」の1,860,000人、売上が最も高いのは「道の駅いとまん」の2,170,000千円、客単価が最も高いのは「道の駅豊崎」の2,562円となっています。

(利用者－客単価)



(売上－客単価)

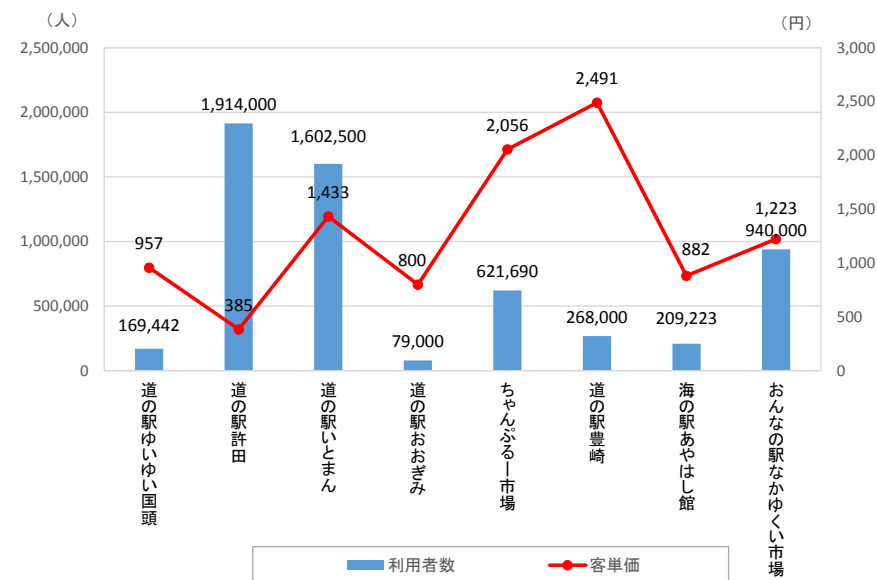


※「道の駅ぎのざ」はデータなし
 ※道の駅許田については、客単価をもとに利用者数を算出しているため、正確なカウントデータではない

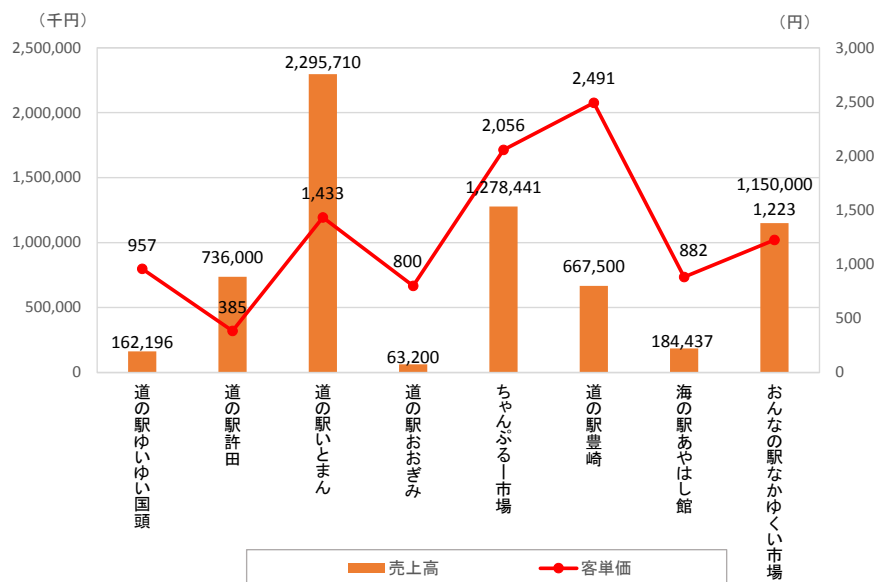
【平成 26 年度】

利用者が最も多いのは「道の駅許田」の 1,914,000 人、売上が最も高いのは「道の駅いとまん」の 2,295,710 千円、客単価が最も高いのは「道の駅豊崎」の 2,491 円となっています。

(利用者－客単価)



(売上－客単価)

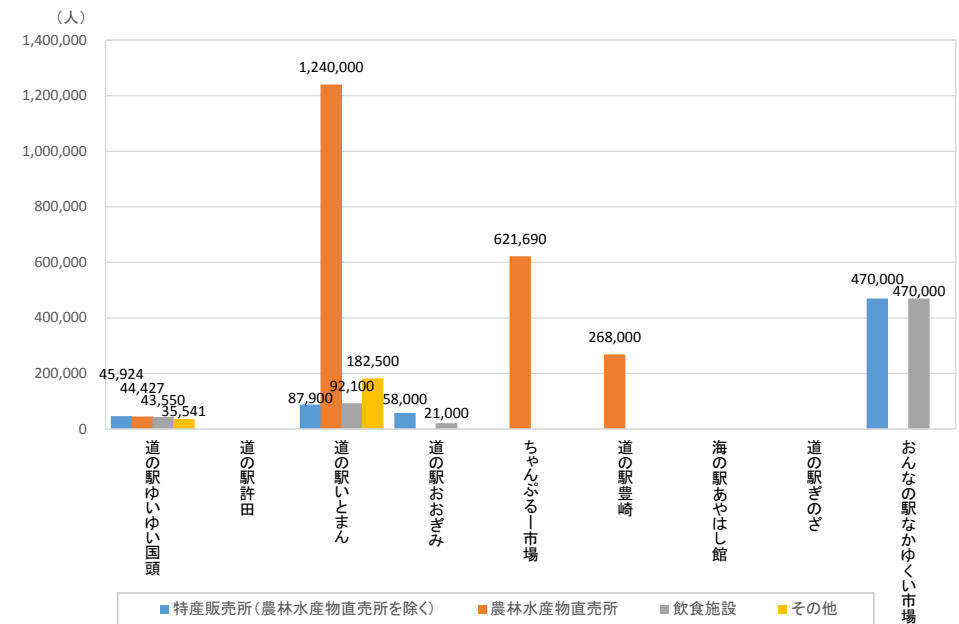


※「道の駅ぎのぞ」はデータなし
 ※道の駅許田については、客単価をもとに利用者数を算出しているため、正確なカウントデータではない

【問 8】 施設ごとの利用者数および売上高、客単価（※平成 26 年度実績）について下記にご記入ください。なお、それぞれの施設が複数店舗ある場合には合算してください。

【利用者数】

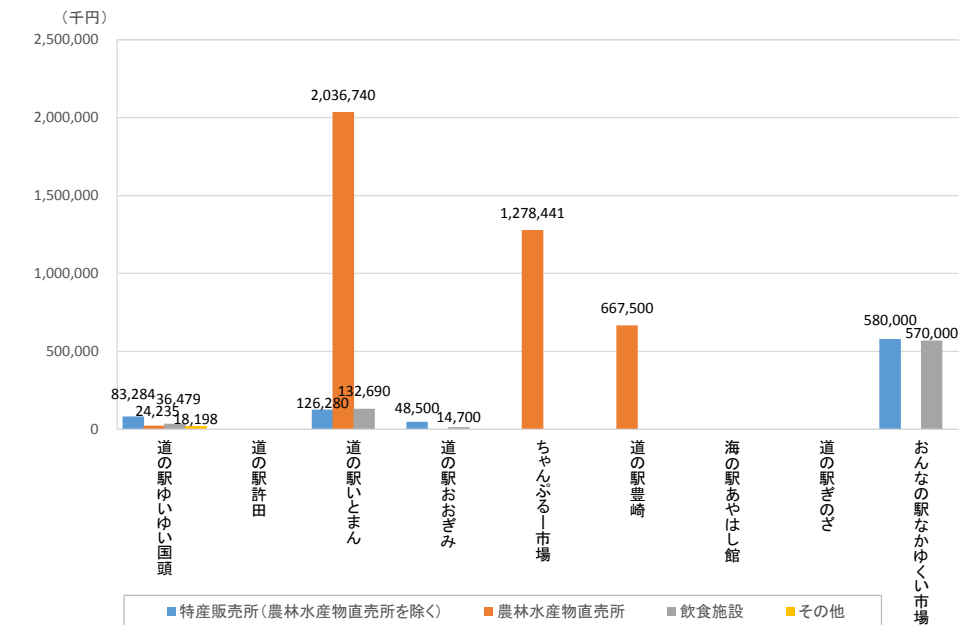
特産販売所（農林水産物直売所を除く）の利用者が最も多いのは「おんなの駅なかゆくい市場」の 470,000 人、農林水産物直売所の利用者が最も多いのは「道の駅いとまん」の 1,240,000 人、飲食施設の利用者が最も多いのは「おんなの駅なかゆくい市場」の 470,000 人、その他の施設の利用者が最も多いのは「道の駅いとまん」の 182,500 人となっています。



※「道の駅許田」、「海の駅あやはし館」、「道の駅ぎのぞ」はデータなし

【売上高】

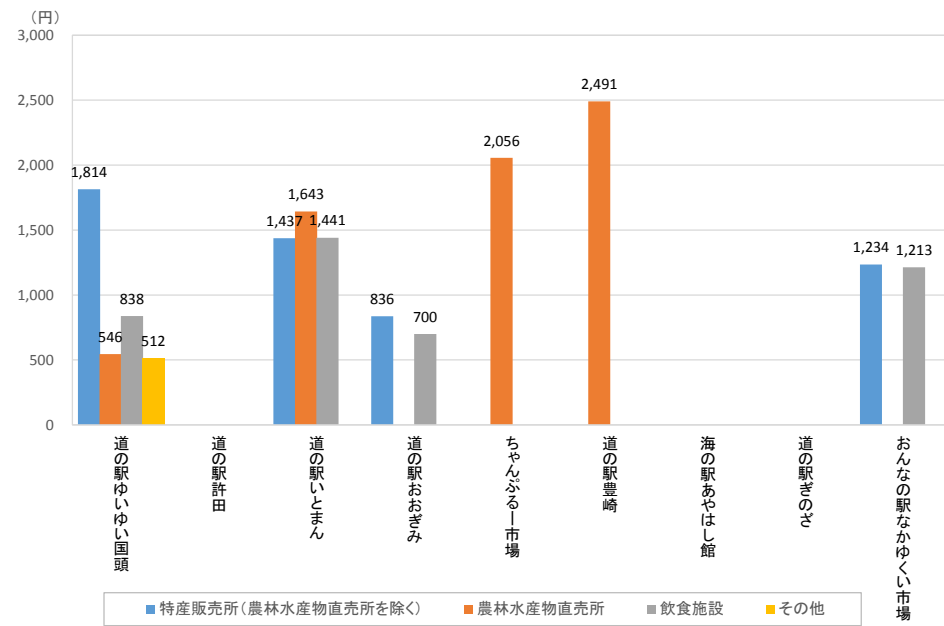
特産販売所（農林水産物直売所を除く）の売上高が最も高いのは「おんなの駅なかゆくい市場」の 580,000 千円、農林水産物直売所の売上高が最も高いのは「道の駅いとまん」の 2,036,740 千円、飲食施設の売上高が最も高いのは「おんなの駅なかゆくい市場」の 570,000 千円、その他の施設の売上高が最も高いのは「道の駅ゆいゆい国頭」の 18,198 千円となっています。



※「道の駅許田」、「海の駅あやはし館」、「道の駅ぎのぞ」はデータなし

【客単価】

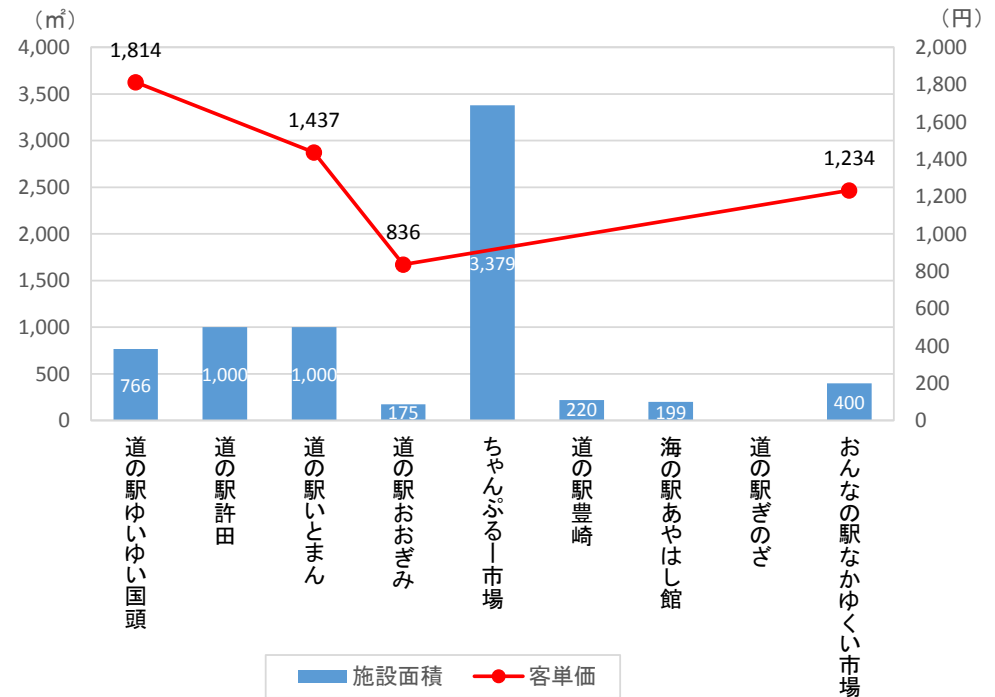
特産販売所（農林水産物直売所を除く）の客単価が最も高いのは「道の駅ゆいゆい国頭」の1,814円、農林水産物直売所の客単価が最も高いのは「道の駅豊崎」の2,491円、飲食施設の客単価が最も高いのは「道の駅いとまん」の1,441円、その他の施設の客単価が最も高いのは「道の駅ゆいゆい国頭」の512円となっています。



※「道の駅許田」、「海の駅あやはし館」、「道の駅ぎのぞ」はデータなし

【特産販売所-客単価比較表】

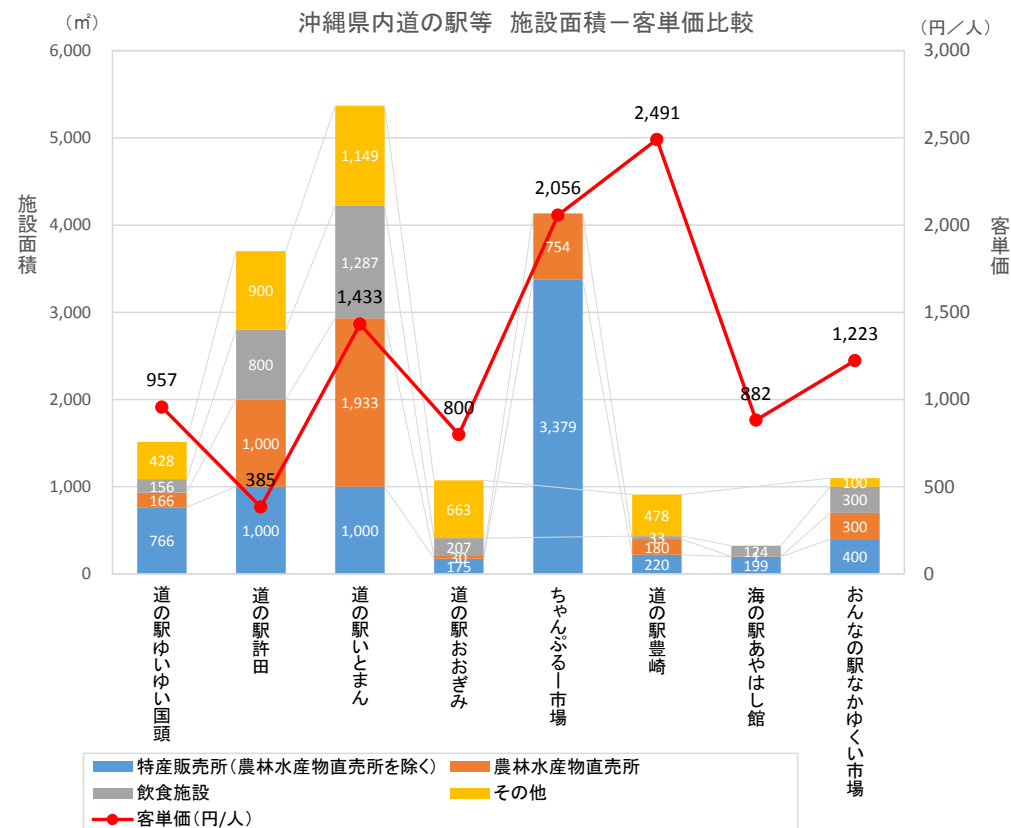
特産販売所の面積と客単価で比較すると、客単価が最も高いのは「道の駅ゆいゆい国頭」の1,814円となっています。



※「道の駅ぎのぞ」はデータなし
「道の駅許田」、「ちゃんぶるー市場」、「道の駅豊崎」、「海の駅あやはし館」、は客単価データなし

【平成 26 年度施設面積-客単価比較表】

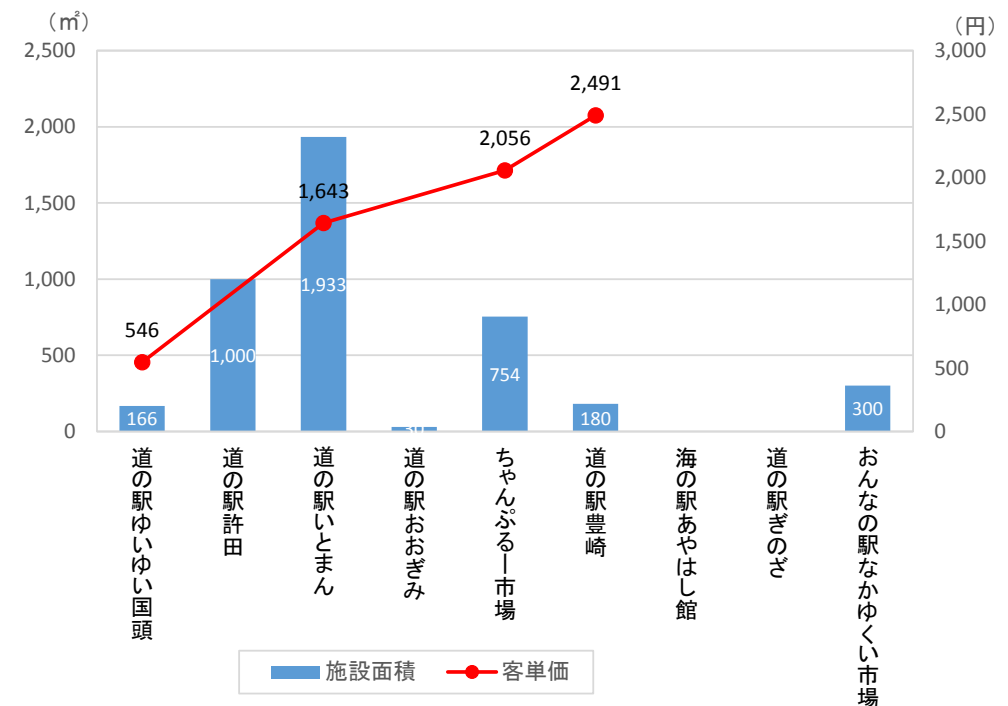
施設面積と客単価で比較すると、客単価が最も高いのは「道の駅豊崎」の2,491円となっています。



※「道の駅ぎのぞ」はデータなし

【農林水産物直売所-客単価比較表】

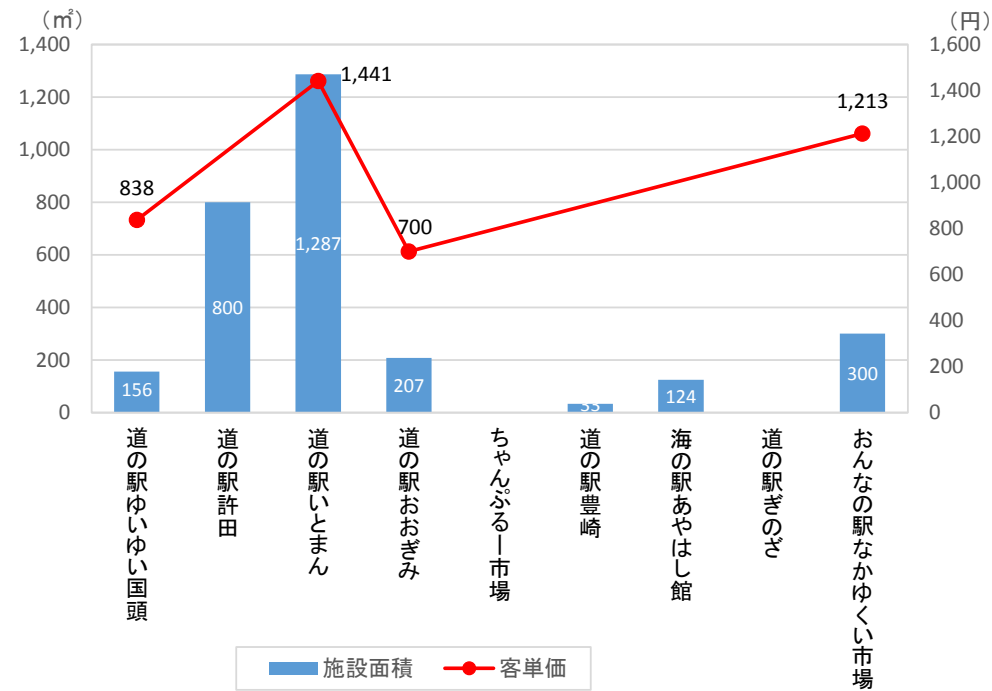
農林水産物直売所の面積と客単価で比較すると、客単価が最も高いのは「道の駅豊崎」の2,491円となっています。



※「道の駅ぎのぞ」はデータなし
「道の駅許田」、「道の駅おおぎみ」、「海の駅あやはし館」、「おんなの駅なかゆくい市場」は客単価データなし

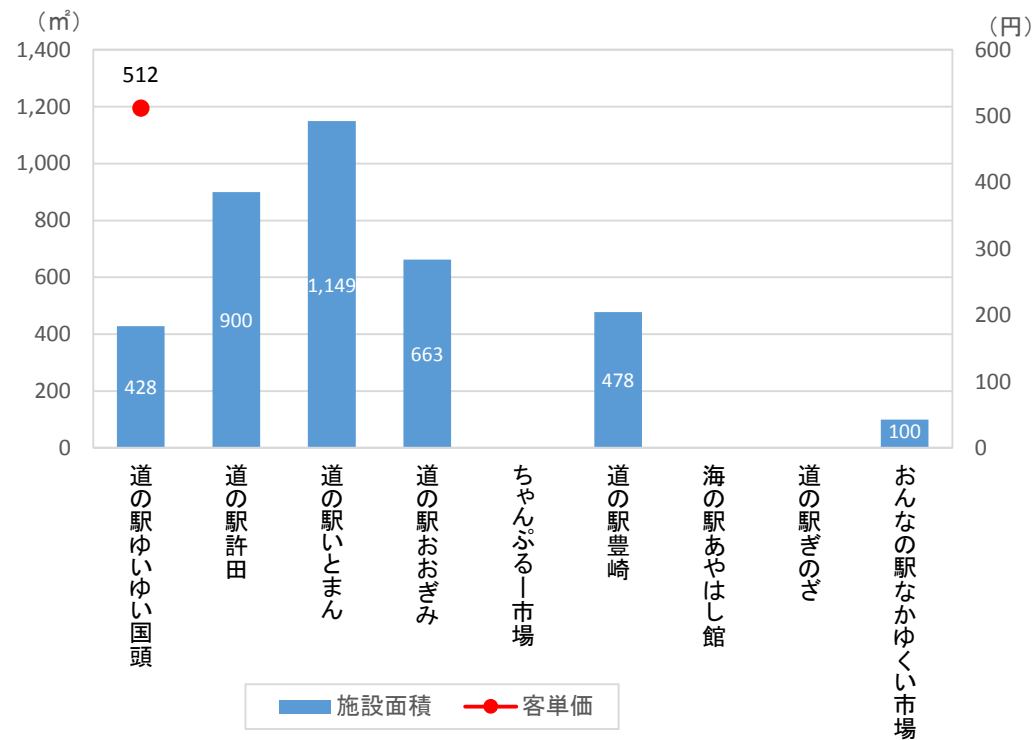
【飲食施設-客単価比較表】

飲食施設の面積と客単価で比較すると、客単価が最も高いのは「道の駅いとまん」の1,441円となっています



※「ちゃんぶるー市場」、「道の駅ぎのぞ」はデータなし
「道の駅許田」、「道の駅豊崎」、「海の駅あやはし館」は客単価データなし

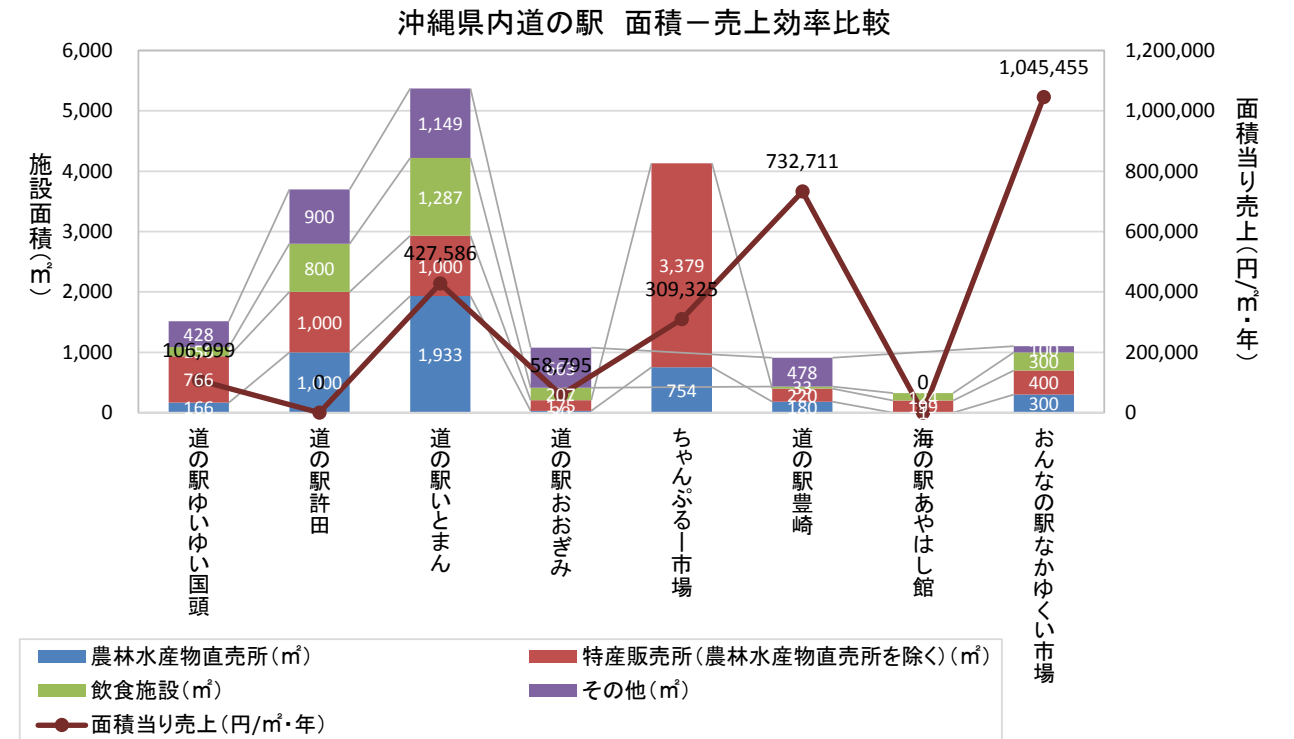
【その他の施設-客単価比較表】



※「ちゃんぶるー市場」、「海の駅あやはし館」、「道の駅ぎのぞ」はデータなし
「道の駅許田」、「道の駅いとまん」、「道の駅おおきみ」、「道の駅豊崎」、「おんなの駅なかゆくい市場」は客単価データなし

【施設面積-売上効率比較表】

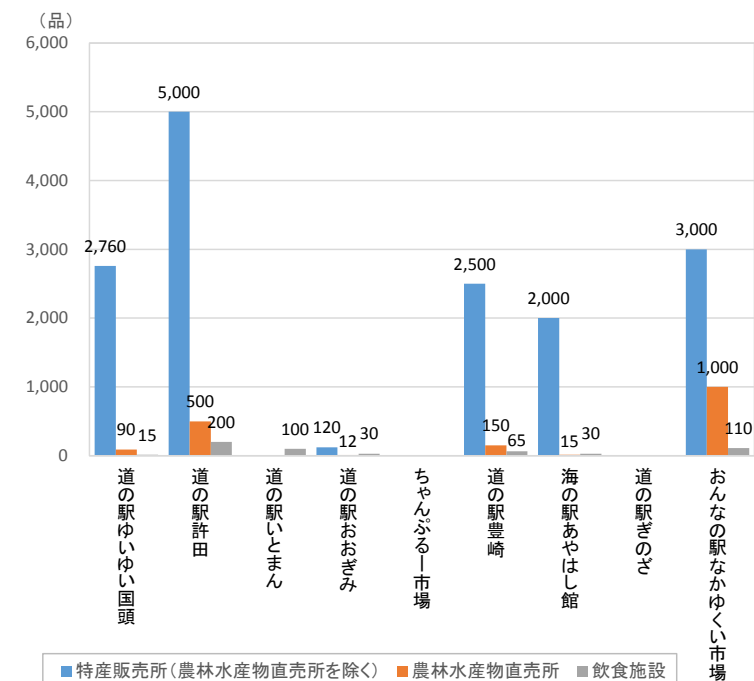
施設面積と売上効率を比較すると、売上効率が最も高いのは「おんなの駅なかゆくい市場」の1,045,455円となっています。



※「道の駅ぎのぞ」はデータなし
「道の駅許田」、「海の駅あやはし館」、は施設毎の売上データなし

【問9】 それぞれの施設における販売品目数（特産販売所についてはアイテム数、飲食施設についてはメニュー数）を下記にご記入ください。

特産販売所（農林水産物直売所を除く）の販売品目が最も多いのは「道の駅許田」の5,000品、農林水産物直売所の販売品目が最も多いのは「おんなの駅なかゆくい市場」の1,000品、飲食施設のメニュー数が最も多いのは「道の駅許田」の200品となっています。

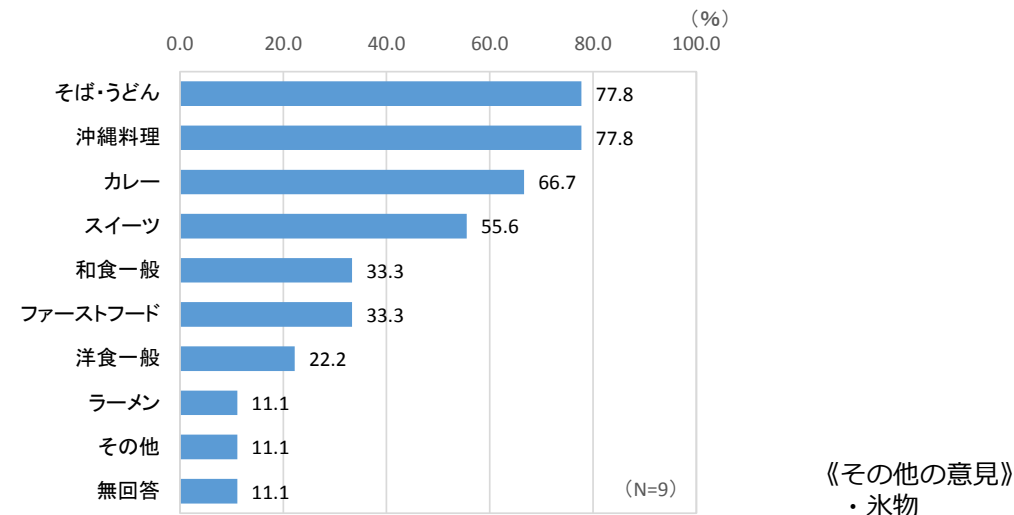


※「ちゃんぶるー市場」、「道の駅ぎのぞ」はデータなし

【問 10】 飲食施設についての質問です。

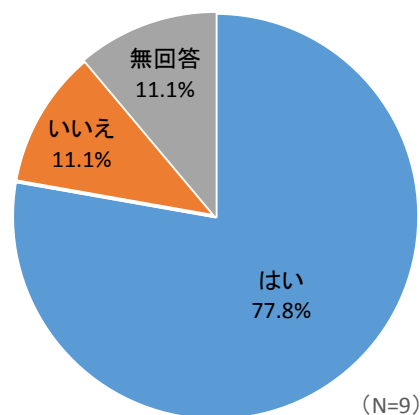
ア. 飲食施設ではどのような料理を提供していますか。(複数回答可)

「そば・うどん」、「沖縄料理」と回答した施設が最も多く 77.8%となっています。



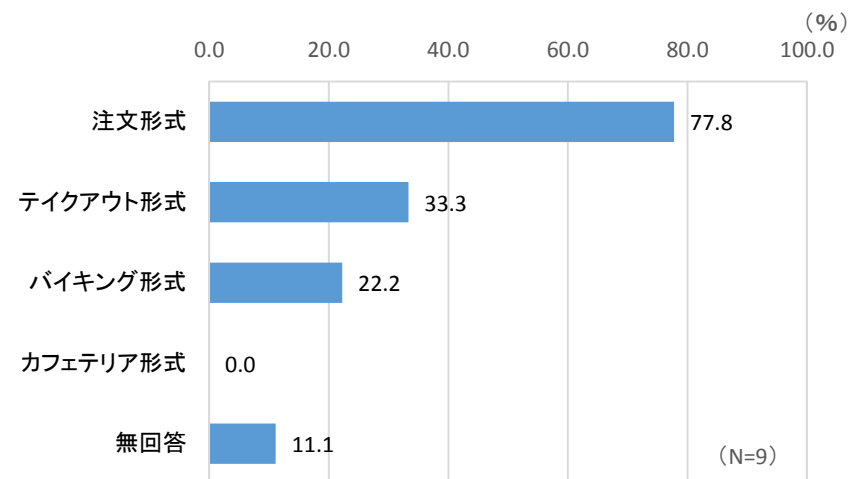
イ. 飲食施設では地産地消にこだわった料理を提供していますか。

「地産地消にこだわった料理を提供している」と回答した施設が 77.8%となっています。



ウ. 料理の提供方法は、どのような形式を採用されていますか。(複数回答可)

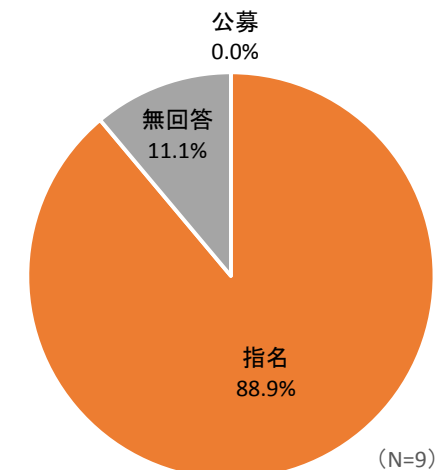
「注文形式」と回答した施設が最も多く 77.8%となっています。



3、「道の駅」等の運営について

【問 11】 現場の長（駅長、支配人等）の選任方法について、下記の該当する番号に○をつけてください。

「指名」と回答した施設が最も多く 88.9%となっています。

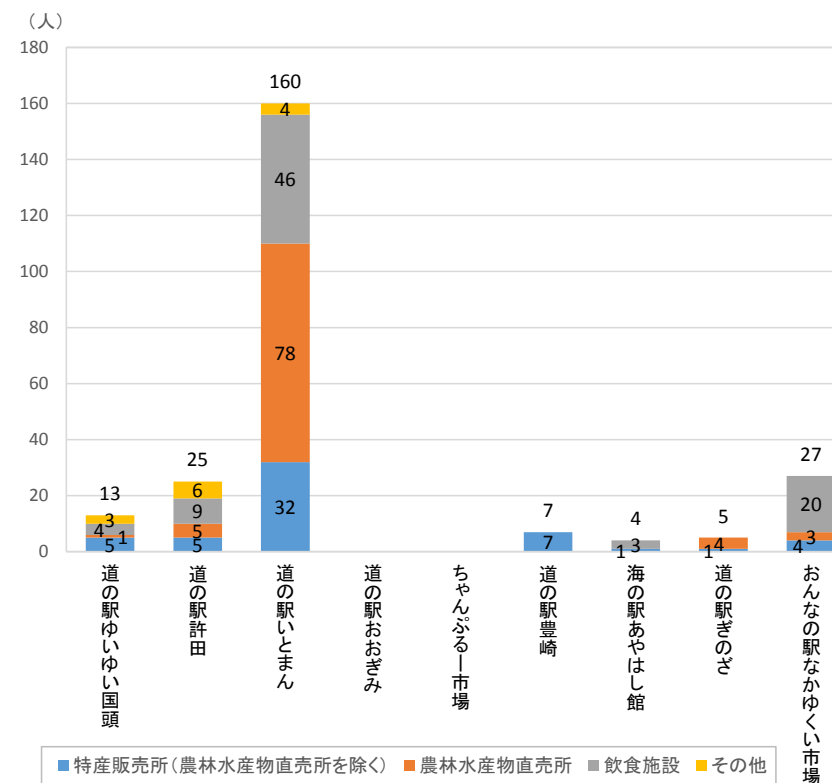


【問 12】 それぞれの施設における従業員数（※平成 26 年度実績）について、下記にご記入ください。

なお、それぞれの施設が複数店舗ある場合には合算ください。

【正規職員】

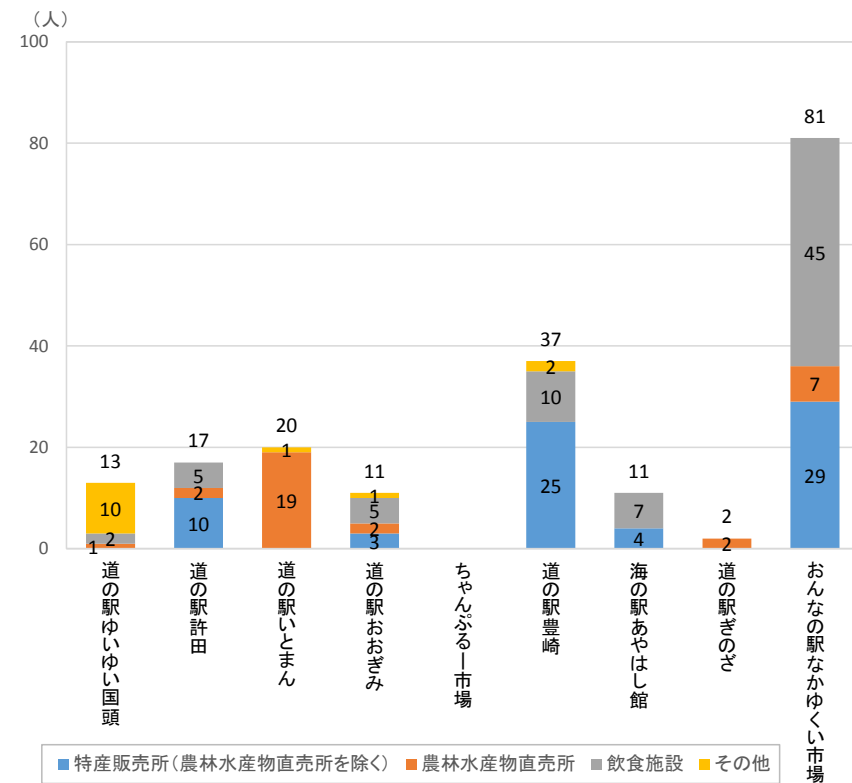
特産販売所（農林水産物直売所を除く）、農林水産物直売所、飲食施設で正規職員が最も多いのは「道の駅いとまん」、その他の施設で正規職員が最も多いのは「道の駅許田」となっています。



※「道の駅おおぎみ」、「ちゃんぶるー市場」はデータなし

【非正規職員】

特産販売所（農林水産物直売所を除く）、飲食施設で非正規職員が最も多いのは「おんなの駅なかゆくい市場」、農林水産物直売所で非正規職員が最も多いのは「道の駅いとまん」、その他の施設で非正規職員が最も多いのは「道の駅ゆいゆい国頭」となっています。



※「ちゃんぶるー市場」はデータなし

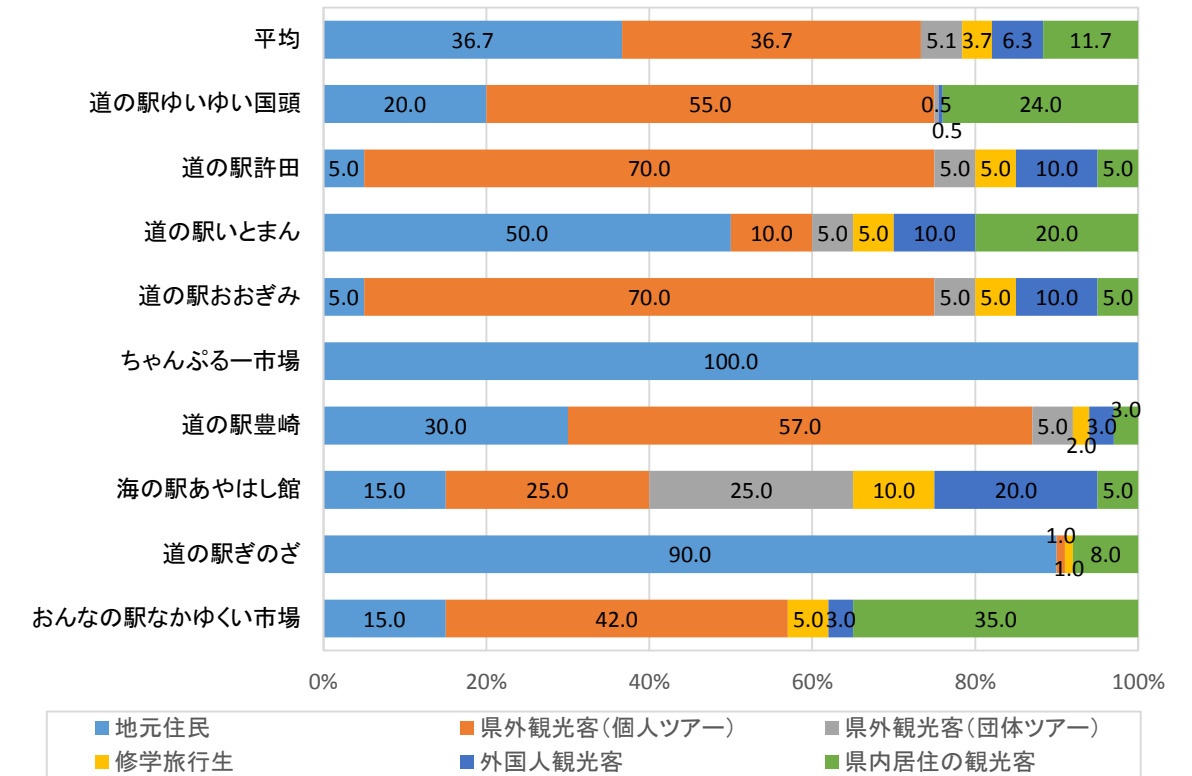
4、「道の駅」等の利用者について

【問 13】 実際の施設を訪れる利用者層の割合をご記入ください。

利用者層は、「地元住民」、「県外観光客（個人ツアー）」の割合が高く 36.7%となっています。

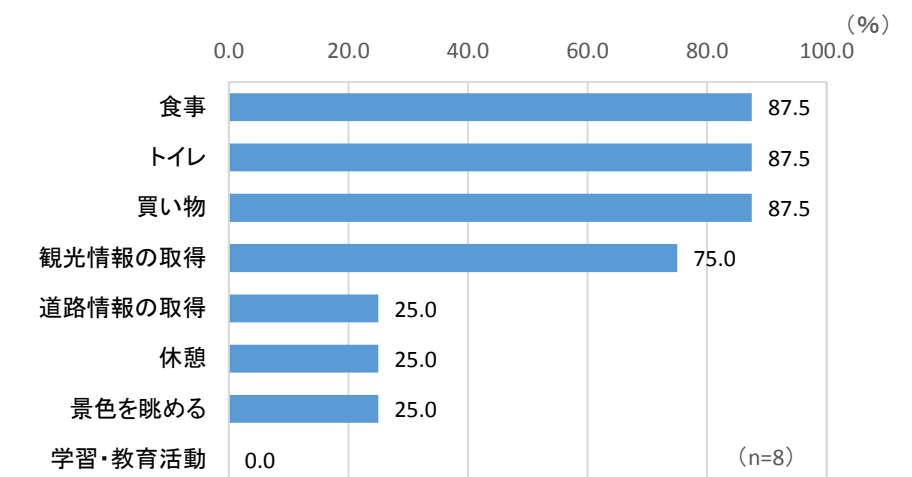
「地元住民」の割合が最も高いのは「ちゃんぶるー市場」の 100.0%、次いで「道の駅ぎのぞ」の 90.0%となっています。

「県外観光客（個人ツアー）」の割合が最も高いのは「道の駅許田」、「道の駅おおきみ」の 70.0%となっています。



【問 14】 問 13 の「地元住民」以外の観光客の方は当該施設をどのような目的で利用していますか。（複数回答可）

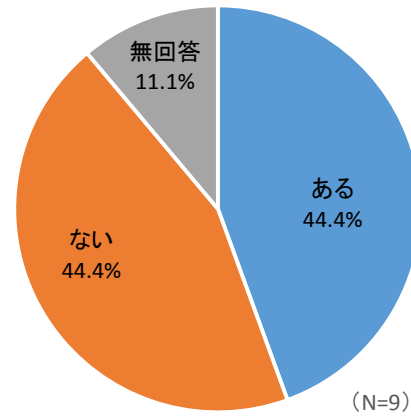
「食事」、「トイレ」、「買い物」と回答した施設が最も多く 87.5%となっています。



5、「道の駅」等の取り組み状況について

【問 15】 当該施設の周辺に商業戦略上の競合店がありますか。

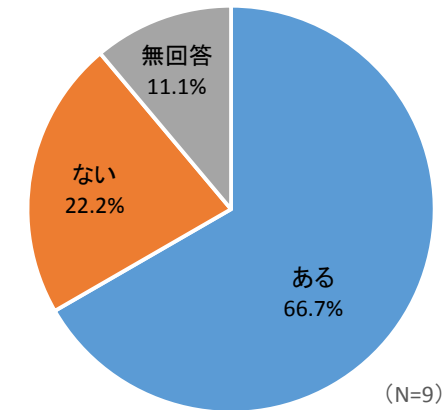
競合店があると回答した施設が 44.4%、ないと回答した施設が 44.4%となっています。



【問 16】 問 15 で「1.ある」とご回答された方にお伺いします。その競合店の店舗名、競合する内容、また競合しないために差別化を図る工夫点などがあればご記入ください。

名称	競合店舗名	競合内容	差別化を図るための工夫点
道の駅許田	-	お土産品、農作物	-
道の駅いとまん	道の駅豊崎	同業種	-
道の駅ぎのぞ	量販店	地元野菜	他の果物なども入れる等、野菜の量を多く入れる願いを農家をお願いしている。
おんなの駅なかゆくい市場	近隣スーパー、ファーマーズ	-	商品の品質強化と接客強化

【問 17】 当該施設が単独もしくは企業等と連携して開発したオリジナル商品がありますか。オリジナル商品があると回答した施設が 66.7%、ないと回答した施設が 22.2%となっています。



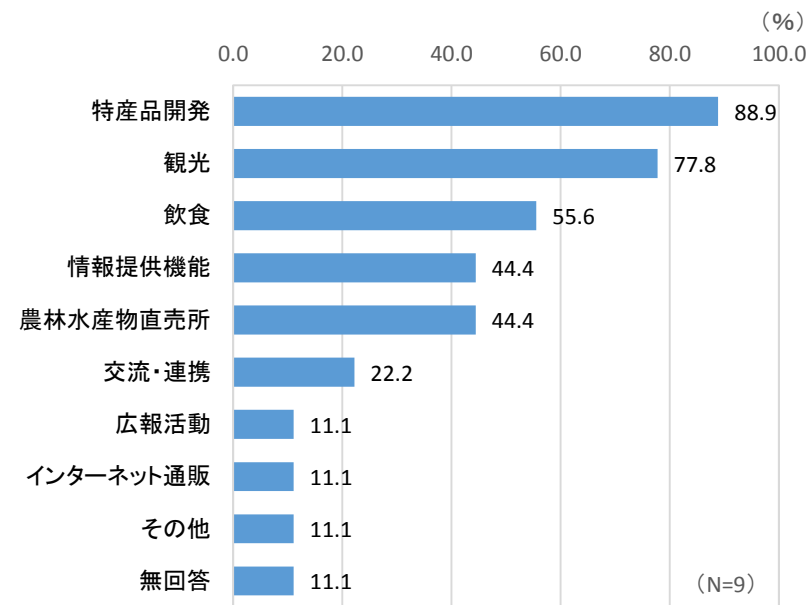
【問 18】 問 17 で「1.ある」とご回答された方にお伺いします。その商品はどのような商品で、いつ、どのようなきっかけでできたのかご記入ください。

名称	商品名	価格(税込)	商品説明	きっかけ等
道の駅ゆいゆい国頭	やんばるあしあとクッキー	1,296 円	地元素材を使用した焼き菓子	国頭村の土産品が少ないため、又、地元製造業者も少ないので自社で開発した。
道の駅許田	ブラウンシュガー	270 円	店内にある加工場で作ったオリジナルの黒糖	-
道の駅豊崎	とろ生マンゴプリン	350 円	濃厚さが逸品で、口にする価値あり	JA、商工会及び民間企業の連携により商品開発した。現在は、一企業が製造・販売に注力している。日本全国ご当地おやつランキング 2 位を受賞した。
道の駅ぎのぞ	じゃがめん	160 円	地元のじゃがいもを使用しためん	-
おんなの駅なかゆくい市場	沖ハム	780 円	ジャム、シロップ	村の特産品パッションフルーツを活用した。

6、将来的な展望について

【問 19】 今後の事業展開を考える上で、重視する分野は何ですか。(複数回答可)

「特産品開発」と回答した施設が最も多く 88.9%、次いで「観光」が 77.8%となっています。



《その他の意見》
・六次産業化

【問 20】 今後の課題としてどのような点が挙げられますか。(複数回答可)

「売り上げの向上」と回答した施設が最も多く 77.8%、次いで「人材育成」が 66.7%となっています。

